

2020.3.26(木)
第35例会
(通算 3588回)

2019-2020年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「CONNECT！ロータリーをよく知ってより大きい輪をつくらう！」

第83代会長	天方 智順	例会日	毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
副会長	後藤 公貴	例会場	釧路センチュリーキャッスルホテル
幹事	松井 聖治	事務局	釧路市錦町5-3 ミツ輪ビル2F
編集責任者	クラブ会報雑誌委員会	☎	0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2019-2020年度
国際ロータリーテーマ



2019-2020年度 RI 会長
マーク・ダニエル・マロニー
第2500地区ガバナー
吉田 潤司 (釧路 RC)

月間テーマ	水と衛生月間
本日のプログラム	会員ルーレット卓話 (担当：プログラム委員会)
次週例会	日本銀行の様々な機能と業務 (担当：プログラム委員会)

■ロータリーソング：「四つのテスト」

■ソングリーダー：土橋 賢一君

■会員数 99名

■ビジター なし

■ゲスト なし

■ニコニコ献金

佐藤 貴之君・・・新聞に掲載して頂きました。ありがとうございます。

村上 祐二君・・・コロナウィルスで運動不足解消のため、サウナで汗をかいたら「痛風」になりました。

今年度累計 719,000円

会長の時間

天方 智順会長



皆さん、こんにちは。このさなかに参加していただいて本当にありがとうございます。

残念ながら、皆さんご存じのとおり、東京オリンピックも延期となりました。

世界的にもとんでもないことになっています。新型コロナウイルスに罹っている人はいませんね。新型の通風に罹っているメンバーはいるみたいですが、皆さん、ご健康に注意をしていただきたいと思ひます。

こんな中、何か気になることがあってちょっと調べ物をして、スペイン風邪のことを調べました。結構、目から鱗で、どうしてスペイン風邪と言われているのかと言ったら、スペインが発祥地じゃないそうです。もともとアメリカが発祥地で、20世紀前半(1918年)からの流行だそうです。1914年から第1次大戦が始まっています、17～18年くらいにアメリカが連合国側で参戦して、大量のアメリカ軍がヨーロッパに行ってから世界的な流行になったそうです。

いろいろ調べたら結構、ショッキングな数字が出ています。当時の世界人口が18億から20億と言われている中で、世界で5,000万人くらいの方が亡くなったそうです。日本も人口が5,500万人くらいだった中で39万人の方が亡くなっています。

一番おっかないなと思ったのが、丸一年くらいに3つのピークがあったそうです。最初が1918年の3月。次が1918年秋、最後が翌年1919年の春ということで、丸一年以上、感染者がダダダーっと増えていったそうです。それを考えますとこの度のウイルスも今、幸いにして北海道もちょっと少なくなっていると思いますが、今、首都で多くの方が感染されておりますので予断を許せないことになるかと思ひます。

先週から例会を再開させていただいて、今日もやっています。来週以降もプログラムを組んでいます。が、もし、ぶり返してみたいことがあると、随時、例会の開催も考えていきたいと思ひております。

何よりも私は皆さんとこうやってお会いするのが楽しみです。ずっと例会をやりたいと思ひております。皆さんも、体力が続く限り、痛風の方も出てきてくださるようお願い申し上げて今日のご挨拶とさせていただきます。

以上、よろしくお願ひします。ありがとうございます。

定款変更について 松井 聖治幹事



定款変更について説明させていただきたいと思います。テーブルに新しい定款と定款変更の何点かを抜粋したプリントがございますのでそちらをご覧ください

きたいと思います。

本年、3年に一度の規定審議会の年にあたりまして、それに伴いましてロータリーの定款の変更になります。標準ロータリー定款が変更になりましたので、それに伴いまして釧路ロータリークラブの定款も変更させていただきました。

2回にわたりまして理事会で審議をいただきまして承認をいただきましたので、新しい定款という形で直させていただきました、テーブルに配布しております。この新しい定款は来年の活動計画書にこの新しい形で記載させていただき、来年のガバナー公式訪問例会のときに松田ガバナーが確認をされると伺っております。

今回の定款の変更は、全体的な表現の見直しと削除と広範囲にわたって変更になっています。が、大きな内容変更は伴っていないと判断しまして、釧路ロータリークラブの細則については変更せず、そのままで行いたいと思っておりますので定款の変更の報告のみとさせていただきます。

何点か抜粋して説明させていただきますけれど、新旧対照表に載っております1ページに第7条の年次総会があります。こちらは昨年の年次総会で実際にやっておりますけれど、今年度から年次総会には現年度の収入と支出を含む中間報告と前年の決算を報告すると変更になっておりますので、年次総会には決算の報告を今年度もしなければいけないとなっております。

また、第9条があります。もともと職業分類という文言が今回「クラブ会員構成」と変更になっております。職業分類という文言が定款から消えまして、この後いろいろ組織等、変更が起こって来るのかと思っておりますけれど、今回に関しましてはそのままの細則で行こうと思っております。

10条の出席がありますけれど、メイクアップに関しましては今まで例会の前後14日間にメイクアップをするという定款になっておりましたが、例会の前後14日間というのがなくなり、同じ年度中にメイクアップすると良いと変更になっています。

大きい変更はこうなっております。あとは細かく削除されたり、今の形に合う表現に変更になっておりますので、ぜひお持ち帰りいただきましてご一読をいただけたらと思っております。以上でございます。

嵯峨記念育英会委員会 小野寺 俊委員長

皆さん、こんにちは。嵯峨記念育英会委員会委員長を仰せつかっております小野寺でございます。今、後藤副会長からのご案内ありましたが、本来であれば例



年卒業する奨学生の皆さんを当会場にお招きをして、卒業のメッセージをいただいているところでありますが、先般の新型コロナウイルスの状況を鑑みまして今年度はメッセージの代読という形をとらせていただきます。

嵯峨記念育英会は昭和36年に設立されまして、今年で59年目を迎えております。この奨学金を得て卒業されていかれた奨学生は160名を超えるほどとなっております。会員の皆さまにおかれましては引き続き、嵯峨記念育英会事業のご理解とご支援をお願いしたいと思います。

それでは、これより今年3月に卒業されました奨学生3名の卒業にあたってのメッセージを披露させていただきます。

北海道釧路湖陵高等学校 府金未紗さん

釧路ロータリークラブ様。まず、3年間釧路ロータリー嵯峨記念育英会の奨学生として過ごし、充実した高校生活を送らせていただいたことに感謝を申し上げます。私はこの春から日本大学理工学部海洋建築工学科に進学します。奨学生として初めてご挨拶させていただいた高校1年生の時から変わらず、世界で活躍できる建築士になるという目標を持ち、3年間勉学に励みました。夢に向かって新たな環境でも努力します。

新型コロナウイルスの影響で皆さまに直接卒業と進路についてのご挨拶ができなかったことをとても残念に思いますが、コロナウィルスの一刻も早い終息と皆さまのご健康をお祈り申し上げます。3年間ご支援をくださったすべての方々に心よりお礼を申し上げます。

北海道釧路江南高等学校 松金真菜さん

本日は出席できず、誠に申し訳ありません。3年間の高校生活は入学当初に想像していたより、とても短く感じられました。新しく出会った友人とたくさんの良い思い出を作ることができました。また、自分自身の将来について悩むこともありました。4月からは社会人として働くことになりました。これまでの経験を生かすとともにさらなる成長を遂げ、誰かの役に立てる存在になりたいと考えています。こうして無事に卒業を迎えられているのも皆さまの支えのおかげで

す。心から感謝申し上げます。

武修館高等学校 多田ひよりさん

高校生活の思い出と今後の抱負。私が3年間の高校生活をとおして、一番印象に残っているできごとは部活動で全国大会に出場したことです。休日も熱心に練習に取り組み、目標であった大会に出場でき、とても嬉しかったです。また、高校生活最後の年に出場できたということでとても良い思い出になりました。春から大学生として新しいスタートを迎えます。大学では私の目標である看護師を目指して、日々、学習に取り組んでいきたいです。また、大学卒業後は看護師として、国際的な活動に参加し、世界の人々の健康維持増進に貢献できるような活動をしていきたいです。

以上でございます。

引き続き、嵯峨記念育英会事業のご協力をお願いしたいと思います。終わります。

■本日のプログラム■ 会員ルーレット卓話

舟木 博君



皆さん、こんにちは。これは何かの陰謀ですかね。今日は、本当は来たくなかったのですよ。そんなわけで、当たりましたのでお話をさせていただきます。

2020年という年は大変な年だということで、今、すごいことになっています。実は、われわれのお米の業界でも大変な時代です。お米を作る人がいなくなるのではないかという危機に面しています。

国民には知らされていないですが、農業従事者の平均年齢が69歳から70歳になろうとしています。その70歳の方が、あと5年、10年経った時どうなるかということは想像にお任せします。

実際に今は、耕作放棄ということで中山間地域ではほとんどお米を再生産することができなくなっています。

「田んぼ」には上田(じょうでん)・中田(ちゅうでん)・下田(げでん)とあるのですが、中山間の人手のかかる所の労働は、普通の平場に比べて5倍から6倍かかるといわれています。それだけの労働コストをかけながら、値段はほとんど変わらない。実際には、味が少し悪いと値段は下がるのですが、収量が平場に比べて7割くらいしか取れませんので、半分以下の収入にしかならないのです。やっている人がほとんど老年寄りなので、これは早晩なくなると思います。

お米でいうと、われわれが今から30年前ですと1,000万トンを超えて1,200万トンという量のお米がとれていました。今は700万トンを割って600万トン台まで減っています。

主食といいながら、パンに抜かれ、麺に抜かれ、米は3番目の食料になっています。そんなわけで、お米はちょっと大変なことになっています。

皆さん、1人1膳ずつ余計に食べてくれましたら問題は解決します。よろしくお願いします。

柿田 英樹君

次年度会長から何かの陰謀で大委員長という役になりまして、絶対こういうのは関連ありますね。今、舟木さんがお米のお話をされておりました。私は、和商



市場は生鮮産物を扱っている所です。やはり、このコロナでかなりしんどい状態になっています。3月というと飲食関係の方、いろいろ会があったりして稼がないといけない。その時にどんどんキャンセルがあって、そうなるくと、われわれ卸す側が卸せなくなっちゃう。一般の人はあまり買ったりする時期じゃないのです。そうすると飲食が駄目になってくると、我々も確実に駄目になっちゃう。そういう関連性が100%ある業種でございます。

われわれのもうひとつの課題は廃業。われわれのトップの方、大方はだいたい70代を過ぎたところ。そうすると皆さんは引退を意識するのですよ。引退を意識するのだけど、今回いろいろ制度融資があって、借入れをすると辞めるに辞められなくなっちゃった。仕事しながら返さないといけない、こういう状態になっています。

これから和商市場がどうなっていくか分かりませんが、前向きにとらえていきまして、いろいろ空きスペース出ていますが、何とかそこを活用して。

いま、女性の台頭がすごく良い状態で和商市場を下支えしていただいております。私の下の特務が女性なのです。事務局員がほぼ女性。女性は強いのですよ。こういう大変な時期に女性がいるから何とかもっていける。うちのお袋も頑張ってきています。女性は強いのですよ、そう、つくづく思います。

そういうことで女性を大事にして、ご年配を大事にして、次にうまく代わられるような努力をしたいなど、このコロナでつくづく改めて思いました。

何とかこちらの例会に来られるようにこれから頑張っていきます。少し暗い話になりましたがよろしくお願いします。どうもすみませんでした。

中島 徳政君

今日3月26日はミツルの日ということで、土橋さんのところの蜂蜜「蜜鶴（みつる）」を使ったカステラを本日付で発売させていただきました。今月いっぱいはお店で販売します。その後は完全受注生産、ご注文を受けてから販売という形で、高価な蜂蜜を使った高価なカステラをちょっと大切な方へ送るようなギフト的な形で今回発売いたしました。

これ1年くらい前からk-Bizの澄川さんにお世話になりまして、「うちの展開としたらどういうところがいいだろう」という話をしています、うちは、福司さんのお菓子を使った地元素材、酪恵舎のチーズを使ったチーズケーキなどをやっているの、その流れの中でいろいろ考えて土橋さんのところの蜂蜜が。k-bizの方は本州から来られた方で、f-Bizの方とつながりを持っていて、すぐく湿原にフューチャーされています。

僕も全然知らなかったですが、あの湿原の形成が始まったのが4,000年前かららしいのです。湿原展望台に行くと縄文土器も出土したものが置いてあるということで、「縄文カステラだとか、4000年のなんとかみみたいな中国の歴史みたいな名前をつけろ」と言われまして、だいぶ抵抗したのですが、k-Bizのすごい推しがありまして、『秘密のカステラ「四千年の奇蹟」』を本日販売いたしましたのでよろしく願いいたします。

土橋さんには大変ご迷惑をおかけして、いただいたのですがありがとうございます。取材も行くかもしれませんのでご協力をお願いします。土橋さんのところの蜂蜜の取り方とかご説明いただいて、本当に釧路4000年間、厳選のお花から取っている蜂蜜ということなので、ぜひ蜂蜜ともども味わっていただきたいと思えます。よろしく願いいたします。

古谷 守生君



これだけたくさんいるのに当たるという言うことは運が良いのでしょうか。私は今、職業奉仕の委員長やっておりますので、私の委員長の立場から一言。

上期に職場訪問例会ということで、北海道電力さんの電力部にお邪魔しまして、下期もう一回ということで計画を立てておりました。場所はJR北海道さんの釧路運輸車両所で4月9日に実施したいということで、3月中旬には皆さまのところにご案内を出したく、原稿も作って事務局にお預けしていましたが、この新型コロナの関係で中止をさせていただきました。

延期をするということも考えたのですが、5～6月はスケジュールがいっぱい入っていますということで、下期については職場訪問はなしということで上期の1回だけになったことをお詫び申し上げます。

あと、私のことなのですが、最近、転勤族の方が馬場さんから始まって、阿部さん、清水さん、小林さんと4人が転勤されました。実は私も2年前に釧路に来ましたが、今年の春に転勤の打診がありました。札幌本社勤務だったのですが、そこ非常に行きたくない場所だったのです。だいたい、そこに行くと皆さん、鬱病になるという場所で、「私には向いていませんよ。できれば移動は避けてほしいのです」とお願いしたところ、「サラリーマンが何を言っているの。断るっていう話にならないでしょ」と強めに出てこられたので、「なら、私は会社辞めます」と啖呵を切って、「お前、本当に辞めるのか」と言われたのですが、「いやいや、辞めますよ」と言ったら転勤がなくなりまして、また1年間、釧路にいられるようになりましたので、また1年間よろしく願いいたします。

伊貝 正志君

本当、コロナと同じように自分に関係ないのだろうと思っていたら、当たったようです。



今、中島さんから蜂蜜の話をさせていただきました。蜂蜜のラベル

は私のところでやらせてもらってしまっていて、お世話になっております。

前に話したかも分かりませんが、皆さん知っておいた方がいいのではないかとということで。

私は、目の病気で緑内障を患っています。左の方はひどくないのですが、右側の進行が進んで不自由になっているような状況なのです。緑内障というのはどういう病気かという、視野が欠けていく。健常ですと360度の全部が見えるわけですが、その中の一部がどんどん欠けていく。これはなぜかという、目の奥に視神経・神経の束があって、その神経が壊れていく病気なのです。

それがなぜ壊れるかという、目の玉の中に防水とって水が貯まっていて、その圧力で目の玉を丸く保っているのですが、防水というのは新しい水ができて、鼻から古い水が抜けていく循環をしていくわけです。入ってくるのと出て行くバランスが崩れることで圧力が高まります。高まると神経を壊す作用に向かうのです。急にではないですが長い年月をかけて。人間の脳は右目で見えたもの、左目で見えたものが脳の中で合成されて認識されるのです。私は右目が悪くて視野が

欠け始めたのですが、左の目が健常なものですから頭の中でちゃんと正常に見えるような作用をしてしまうらしいのです。相当悪くならないければ、その緑内障の症状に気がつかないということがやっかいなことになるのです。

私が気づいたのは、「どうも、目が霞んで見えるな」と。パソコンでもやり過ぎて疲れたのかなと思って、市販の目薬を差しても一向に良くならないし、今までと違うと初めて眼科を訪れたら、一発で「あなたは緑内障です」と診断を受けました。

そんなことで視野が欠けるということは視力も衰えます。先ほど言った目の玉を膨らます水の力を眼圧と呼んでいます。これが普通は20や15という数値が正常の範囲ですが、日本人は正常の範囲にあるにも関わらず神経が侵されていく日本人特有の特性があるらしいのです。私も正常眼圧にも関わらずそういうことなのです。

一回壊れた神経は元に戻りません。予防としてはこれ以上進めない対症療法しかないわけで、眼圧を下げることを一生懸命やるだけの話です。飲み薬はぜんぜんなくて、目薬が朝晩のと両方の二種類あるのです。

これは高齢化社会での話でもあるようですので、その辺、目で見づらくなった症状を現した方はすぐに眼科に行かれることをお勧めします。

それでは、終わります。

[Return
to
Top](#)

[Return
to
Web Site](#)